

# Bimシステムの特殊タ グ

Z—LAEGA

## 【注意事項】

このPDFファイルは「ハーメルン」で掲載中の作品を自動的にPDF化したものです。

小説の作者、「ハーメルン」の運営者に無断でPDFファイル及び作品を引用の範囲を超える形で転載・改変・再配布・販売することを禁じます。

## 【あらすじ】

B i i mシステムを再現する特殊タグの解説です

# 目次

B i m システムの特殊タグ | 1



# B i i m システムの特殊タグ

## # 前置き

注意：この特殊タグは閲覧環境によって表示が大きく崩れる場合があります。ご注意ください。

1年半前、拙作『フロンティアへの幾星霜（短編集）』のエピソード『WR』ベルセルク・オンライン・パッションストーリーモードAny%RTA（No ACE）1：02：12・28 Part1/6』を書いた際に使用した特殊タグです。簡単に言うと、下のスクリーンショットのような画面を構築できます。

アドベンチャーゲームのように、最後に更新されたパネルをクリックすることで、次のパネルを更新する機能を有しています。

RTA小説などに使えます。

## # 解説

以降特殊タグのコードを記す場合は、そのまま解釈されないようにタグ名の前にエクスクラメーションマーク（!）をつけることとします。

## 枠組み

手始めに、下のような特殊タグを入力してみましょう。

```

《!box: b g # 0 0 0 0 0 0》
《!box: w 2 %, h 2 5, i n l i n e》《!box》《!box: w 8 0 %, h 2
5, i n l i n e, b o # F F F F F F》《!box》《!box: w 1 6 %, h 2 5,
i n l i n e, b o # F F F F F F, o v e r h i d d e n》《!box: w 1 0 0 %,
h 5, i n l i n e, b o # F F F F F F, o v e r h i d d e n, l h 1. 2 5》《!
c e n t e r》《!c e n t e r》《!box》《!box》
《!box: w 2 %, h 4, i n l i n e》《!box》《!box: w 4, h 4, i n
l i n e, o v e r h i d d e n》《!box》《!box: w 8 7 %, h 4, i n l
i n e, b o # F F F F F F, o v e r h i d d e n》《!t e x t : s 1. 5》
《!t e x t》《!box》
《!box》

```

これはB i mシステムの枠組みとなる特殊タグで、表示するようになります。

```

<<box:w2%, h25, inline>><<box:w100%, h5, inline,
box:FFF FFF, overhidd en, lh1. 25>><</box>>

```

```
<</box>>
```

わかりやすいよう、特殊タグと表示結果で対応する場所に色をつけてみます。

```
<<!box::bg#000000>>
```

```

<<!box:w2%, h25, inline>><</!box>><<!box:w80%, h2
5, inline, box:FFF FFF>><</!box>><<!box:w16%, h25,
inline, box:FFF FFF, overhidd en>><<!box:w100%,
h5, inline, box:FFF FFF, overhidd en, lh1. 25>><<!
center>><</!center>><</!box>><</!box>>

```

```

<<!box:w2%, h4, inline>><</!box>><<!box:w4, h4, in
line, overhidd en>><</!box>><<!box:w87%, h4, inl
ine, box:FFF FFF, overhidd en>><<!text:sl. 5>>
<</!text>><</!box>>

```

《！box》

色はそのまま特殊タグの対応を表します。

```
《box:w2%, h25, inline, bg#fff000》《box:w100%,
h5, inline, bo#FFFFFF, overhiddén, lh1.25, b
g#0000ff》《box》
```

《／box》

## 灰色の部分

### とりあえず文字列を表示してみる

とりあえず、灰色のメツセージを表示する部分に適当な文字列……ここでは、「この先の橋は、メガトンコインを持っていると、落つこちてしまいます。」を入力してみましょう。デフォルトの黒色だと背景に溶け込んでしまうので、文字色をwhiteタグで白くすることに注意してください。

```
《!box:w87%,h4,inline,bo#FFFFF,overhidd
n》《!text:sl.5》
```

《!white》この先の橋は、メガトンコインを持っていると、落っこちてしまいます。

```
《!white》
```

```
《!text》《!box》
```

これを表示するようになります。

```
《box:w2%,h25,inline》《box:w100%,h5,inline,
bo#FFFFF,overhidden,lhl.25》《box》
```

この先の橋は、メガトンコインを持っていると、落っこちてしまいます。

```
《box》
```

イイ感じですね。

## 文字列をクリックすると切り替わるようにしてみる

ハーメルンのページ内リンク機能を使えば、複数の文字列を切り替えることも可能で

す。というか、切り替えずに話を進めるのは不可能です。

ここでは、先ほどの「この先の橋は、メガトンコインを持っていると、落っこちてしまいます。をクリックすると、「だから、売りに戻る必要があったんですね。」に切り替わるようにしてみましょう。

まずは、「だから、売りに戻る必要があったんですね。」を追加します。

```
《!box:w87%,h4,inline,box#FFFFFF,overhide
n》《!text:sl.5》
```

《!white》この先の橋は、メガトンコインを持っていると、落っこちてしまいます。

```
《!white》
```

```
《!id:i》《!white》だから、売りに戻る必要があったんですね。《!whi
te》
```

```
《!text》《!box》
```

ここで重要なのが、《!id》タグを使ってIDを振ることです。この先文字列を増やす時も、逐一IDを振ってください。ホームページのID制限に使える文字とかは深く知りませんが、とりあえず数字で振っておけば間違いはないと思います。

次に、この先の橋は、メガトンコインを持っていると、落つ落ちてしまいます。を編集します。

```

<!box:w87%,h4,inline,bo#FFFFFF,overhidd
n><!text:sl.5>
<!link:#l><!white><この先の橋は、メガトンコインを持っていると、落つ
こちてしまいます。><!white></!link>
<!id:i><!white><だから、売りに戻る必要があつたんですね。><!whi
te>
</!text></!box>

```

このlinkタグを使えば、ページ内に振ったIDのある場所にスクロールできます。この灰色の部分の親boxは、overhidden属性が指定されている読者の手でスクロールできない要素です。これは逆に言うと、linkタグでしかスクロールできないということでもあり、結果として「テキストを押すと、次のテキストが表示される」という状態が実現できるわけです。

なお、linkタグは必ずwhiteタグの外に置くようにしてください。中に置く

とテキストが青くなってしまいます。

これを表示するようになります。

```
《box:w2%, h25, inline》《box:w100%, h5, inline,
box:FFF FFF, over hidden, lhl. 25》《box》
```

この先の橋は、メガトンコインを持っていると、落っこちてしまいます。だから、売りに戻る必要があつたんですね。

```
《box》
```

「この先の橋は、メガトンコインを持っていると、落っこちてしまいます。」をクリックして、テキストが切り替われば成功です。

```
### 文字列を増やす
```

もちろん、この手順を踏めば3つ目、4つ目、5つ目……と文字列は無限に増やせます。

```
《!box:w87%, h4, inline, box:FFF FFF, over hidden
```

n》《!text:s1.5》

《!link:#1》《!white》この先の橋は、メガトンコインを持っていると、落っこちてしまいます。《!white》《!link》

《!link:#2》《!id:l》《!white》だから、売りに戻る必要があつたんですね。《!white》《!link》

《!link:#3》《!id:2》《!white》なんで? 《!white》《!link》

《!link:#4》《!id:3》《!white》なんで? 《!white》

《!link》

《!link:#5》《!id:4》《!white》なんで? 《!white》

hit e》《!link》

短めの文字列の後ろに空行を挟まないと、次の文字列が侵食してくることがあるので注意してください。

これを表示するようになります(内部的にidを少し弄っていますが、見え方は同じです)。

```
《box:w2%, h25, inline》《box:w100%, h5, inline,  
b0#FFFFF, overhiddén, lhl. 25》《box》
```

この先の橋は、メガトンコインを持っていると、落っこちてしまいます。  
だから、売りに戻る必要があつたんですね。

なんで？

なんで？なんで？

なんで？なんで？なんで？

《box》

## その他の部分

基本的には灰色の部分と同じことをすればいいです。

# あとがき

書くことが思ったよりなかったなのでこの辺で終わります。

ありがとうございました。